

2021年8月20日

東京大学基金  
障害のある学生や研究者の活躍応援基金  
サポーターの皆様

自立とは依存先を増やすこと

拝啓

平素より東京大学の教育・研究活動に温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。東京大学先端科学技術研究センターの熊谷晋一郎です。「障害のある学生や研究者の活躍応援基金」に力強いご寄付をお寄せくださった皆様にあらためて御礼申し上げます。なかなかまとまった活動報告をお送りできずに失礼しておりましたが、いくつかご報告とご案内を申し上げます。

コロナ禍により、オンライン授業が主流になりましたが、一長一短があり、障害のある学生や研究者には情報保障の点で特別な工夫が必要です。研究室の一角に、オンラインでも手話通訳が見やすいような動画配信やコミュニケーションが可能になる「スタジオ」を設置してみました。話者がどのように自分が映っているのか話しながら確認できるモニターや全方向スピーカーを設置したりしています。とくに聴覚障害のある話者や視聴者とのコミュニケーションの質が格段によくなりました。このスタジオの設置にも皆様のご寄付を活用させていただきましたことをご報告して重ねて御礼申し上げます。



並木重宏准教授と一緒に進めております「インクルーシブ・アカデミア・プロジェクト」(IAP)において、車いすでも使いやすい実験室を開発しています。いわゆる理工系は実験などが多く、障害のある学生や研究者が参加しにくい分野といわれています。IAPでは、皆様のご寄付も活用させていただいて、車椅子でも動きやすい配置や高さなどを工夫した実験室を構築し、障害があっても活躍できる構造的環境作りを実証し、提案しています。

並木先生は動物の行動を研究する生物学者です。難病のため脚が思うように動かなくなりました。障害者と研究者という当事者ならではの視点が活かされています。今年度の先端科学技術研究センターのキャンパス公開で使った動画ですが、どのような課題があり、どのような工夫が必要か、以下のリンクからご覧ください。

[20210516 キャンパス公開資料 並木 - YouTube](#)

また、私も関わっている東京大学スポーツ先端科学研究拠点（UTSSI）主催のオンライン連続セミナー「パラスポーツの可能性を探る」をご案内いたします。全8回のシリーズで、私は10月12日（火）の第3回に「パラスポーツと自己への気づき」と題してお話しさせていただきます。こちらは無料ですが、事前申込が必要です。添付は第1回のご案内で、まだ第3回の申込ページは用意されていないようですのでご注意ください。第3回が近づきましたら、またお知らせしたいと思います。もちろん、第3回以外もどうぞ視聴ください。

コロナ禍で皆様も在宅勤務が多くなるなど、運動不足になりがちだと思いますが、障害があるとさらに運動不足になり、成人病の発症率が平均より高いのが現状です。UTSSI と連携し、障害のある人々が、安全かつ安心して日々運動やスポーツを楽しめる環境を整えることは非常に重要です。

最後に、今年の11月12日（金）15:00-17:00に、オンラインではありますが、寄付者様限定イベント「熊谷とお話する会」を予定しています。皆様への御礼と私たちの活動内容や近況をご報告し、皆様との〔対話〕の機会にしたいと考えております。詳細が決まりましたらお知らせします（やむを得ない事情で日程変更がありましたらご容赦ください）。ぜひ、私たちの活動を周りのお知り合い等々にもご紹介いただき、「お話する会」にご一緒に参加いただければ幸いです。払込用紙付のリーフレットを作成しましたので、もしご活用いただけるようでしたら、郵送させていただきます。本メールにご返信ください。

東京2020オリンピックでは日本として史上最多の金メダルを獲得しましたね。8月24日にはパラリンピックが開催されます。8月31日（火）14:00からNHK（地上波）で少し解説をさせていただくことになりました。競技と競技の間の20分ほどですので、番組内容変更の可能性はありますが、ぜひご覧ください。

皆様のご支援に重ねて感謝申し上げますと共に、引き続きよろしくお願い申し上げます。残暑厳しい折、皆様におかれましてもどうぞご自愛ください。

ありがとうございます。



左：熊谷 / 右：並木

敬具

東京大学  
先端科学技術研究センター  
准教授 熊谷晋一郎

熊谷晋一郎

<https://utf.u-tokyo.ac.jp/project/pjt120>